

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 (RISS)
デザインハウス・ワークショップ 『エコ・プロセス』

「バイオマスのエネルギー転換技術が拓く持続可能社会の可能性」

【開催日時】

平成 19 年 6 月 25 日 (月) 13:30~17:00

【開催場所】

大阪大学 (吹田キャンパス) コンベンションセンター 1F 研修室

(<http://www.handai-kouenkai.org/convention/map/index.html>)

【主催】

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 (RISS) エコ・プロセスワークショップ

主査: 小林 昭雄 教授 (大阪大学大学院 工学研究科 生命先端工学専攻)

【参加費・申込み方法】

参加費無料 (ただし, 17:30 からカフェテリアにて行われる交流会は会費 3,000 円).

申し込みは, RISS ホームページ (<http://www.riss.osaka-u.ac.jp/jp/events/>) の申し込みフォームより登録.

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 担当: 北

(問合せ TEL: 06-6879-4150, FAX: 06-6875-6271)

【開催趣旨】

低炭素社会へ向け、再生可能なバイオマスエネルギー転換技術の技術開発は必須。国内外でのエネルギー事情、最前線での技術動向をふまえ、今後のバイオマス・エコ産業技術の展望・展開について議論を行う。

【プログラム】

1. 講演『バイオマスエネルギーの導入拡大に向けて』

経済産業省 資源エネルギー庁 新エネルギー対策課課長補佐 伊藤 隆庸

2. 講演『バイオマスエネルギー転換技術開発の系譜と展望』

ー国内外バイオエネルギー事情、熱分解技術を中心とした系譜と展望・課題ー
東京大学 農学生命科学研究科教授 横山 伸也

3. 講演『先導バイオマス・リファイナリー技術による高効率エネルギー転換』

ー内部循環流動床ガス化、都市系バイオマスのエネルギー転換、アジア展開ー
荏原製作所 環境エネルギー技術室長 三好 敬久

4. 講演『持続可能なバイオエタノール製造技術の新展開』

ーバイオエタノール技術の俯瞰、国内外動向、酵素法、地域での総合活用ー
神戸大学 自然科学研究科 教授 福田 秀樹

5. 講演『真庭における環境調和型産業クラスターの取り組み』

ー木質バイオマス発電の地域展開ー
真庭バイオエネルギー (株) 取締役/銘建工業 (株) 代表取締役社長 中島 浩一郎